

# ヤノ・レポートのご案内



ヤノ・レポートは、昭和37年の創刊以来、住宅・建材・不動産ビジネス、紙パルプ・化学分野を中心に幅広い視点と深い分析で、各分野の最新状況をレポートいたしております。

## 2011年 掲載内容一覧 <住宅、不動産ビジネス、設備機器・工事、建材関連等>

### 住宅、不動産ビジネス関連

- 2011年総合住宅展示場実態調査  
～総合住宅展示場数347ヶ所(4ヶ所減)、出展棟数4,236棟(49棟増)。総合住宅展示場数は微減、出展棟数は若干増加傾向へ～
- マンション市場の動向  
～明るさを取り戻したデベロッパーの業績動向～  
～復活の兆しが見え始めた分譲マンション市場～  
～海外に活路を見出すデベロッパー～  
～多様な価値観を満たすリノベーションマンションの動向～
- 住宅リフォーム市場の動向  
～2010年は6兆円に届かずも大きく回復、2010年の市場規模は5.9兆円前年同期比13.0%増～  
～2011年1Qは震災の影響で前年比13.1%減～  
～2011年上半年は震災の影響で前年比12.6%減～  
～2011年の市場規模予測は5.7～6.0兆円の見通し～
- ビル管理事業者の事業実態～2009年度のビル管理の事業展開の方向性について～
- ビル管理市場の市場規模動向～2009年度の市場規模は2兆9,184億円～
- 不動産仲介市場～売買仲介市場 件数回復、収益構造の改善進む、賃貸仲介市場の動向～
- 賃貸住宅市場の動向
- 工務店のネットワーク化～工務店の業界動向とグループ化の方向性～

### 震災関連特集

- 東日本大震災後の今後の住宅建材需要を予測
- 東日本大震災の住宅・建材業界の被害状況と今後の住宅着工及び住宅トレンドに与える影響を予測
- 災害復興支援への取り組み ～賃貸住宅関連～

### 住まいと生活支援サービスの実態

- 拡大する住宅分野の付加価値ビジネス  
～注目市場の徹底調査～  
～ホームセキュリティ市場～  
～家事代行サービス市場～  
～家具・家電レンタル市場～  
～見守りサービス市場～

### 商業施設

- 商業施設の市場動向と方向性～需要動向と流通企業の新業態開発～

### 設備機器・設備工事関連

- 戸建住宅及び賃貸住宅での太陽光発電システム搭載動向～新築・賃貸ともメーカーの積極提案により搭載率が向上 今後も余剰電力買取制度や補助金政策が必要押し上げる～
- 空調衛生設備業者の事業実態～2009年度の業績動向と事業実態～
- 照明市場の市場規模動向  
照明総市場～電球類・LED照明の牽引により、2010年は前年比2.7%増～  
照明器具市場～2010年も減少トレンドでの推移に～  
電球類市場～2010年も市場規模は拡大の見込み～  
LED照明市場～LED電球の牽引により、2010年の市場規模は前年比195.2%の見込み～
- 家庭用暖房機器(コンロ)市場の動向～震災の影響により、IHクッキングヒーターの市場拡大に陰り～
- エリア別にみる家庭用熱源を巡る電力・ガスの競合状況～全国、北海道・東北・関東エリア、北陸・中部・近畿エリア、中国・四国・九州エリア～
- 分譲マンション 水まわり設備リフォーム市場の動向～2020年までに1,800億円まで拡大～
- 「自然素材」や「シンプルモダン」提案によりユーザーニーズを捉える木質住機の市場動向
- バルコニー・テラス市場の最新動向～2010年度の市場規模は前年度比100.0%の450億円～
- カーポート市場の最新動向～2010年度の市場規模は前年度比109.8%の335億円～
- 門扉・フェンス市場の最新動向

### 家庭用給湯器市場の動向

- ガス給湯器市場の動向～エコジョーズのデファクトスタンダード化が着々と進展～
- 電気式・石油式給湯器市場の動向～これまで堅調にシェアを高めてきた電気式給湯器。東日本大震災の発生はその需要にどのように変化を!?～
- 太陽熱温水システム市場の動向～省エネ需要の高まりから注目を集めるものの、補助金等の助成制度に大きく依存～

### 建材関連

- 工場被災も復興需要に対応する合板市場の展望
- 木材の国産材活用により国内林業再生の鍵を握る中国木材の動向
- 大型建築物向けの需要が増加、国産材の利用促進にも貢献が期待される「集成材」市場の動向
- 2010年度の断熱材不足と東日本大震災で揺れた断熱材 ～グラスウール編、ロックウール編～
- 各種防水材の商品実態と商品開発ポイント～環境対策が最も重要な課題～
- 震災による被災からの復旧進む 高付加価値製品により復興対策を図る「窯業系サイディング」市場の動向
- 震災により軽量化ニーズが高まり需要増加する「金属サイディング」市場の動向
- 新築着工減に伴う国内市場の低迷にリフォームや海外展開等で需要創出が期待される複合フローリングの市場動向
- 全国的に和室が減少する中で脱ワラ化志向に拍車かかる建材畳の市場動向
- 学校や医療機関などの非住宅分野で好調な伸びを見せる「塩ビ床材」市場の動向
- 震災対応を含め、リフォーム、太陽光発電など新ニーズを模索する「粘土瓦」市場の動向
- 需要が厳しくなる中で、業界再編により活路を見出すアルミサッシの市場動向
- 環境への関心を背景に高機能化が浸透する「板ガラス」市場の動向
- 施工性やコストパフォーマンスが見直され着工数の増加とともに回復する「壁紙」市場の動向
- 環境性に加え、低価格化を見据えた新製品開発や市場開拓を図る「じゅうたん・カーペット」市場の動向

業界代表が語る2011年の課題と展望～ 住宅・建材、紙・パルプ、化学、エレクトロニクス 他

※2011年の掲載内容例です。

### 注目企業分析

- 再生・循環型社会に向けた取り組みを強化する「東急ホームズ」の事業展開
- 新たなテーマ「家守り活動」を推進する「アキュラホーム」
- エコ&セーフティをコンセプトに住まいのトータルサポートを推進する「三洋ホームズ」
- 戸建住宅とマンションの両輪で安定経営を図る「アーネストワン」
- 注文・特 建・リフォームの3本柱で経営基盤強化を図る「三菱地所ホーム」
- 住宅事業とリフォーム事業の両輪で経営基盤を強化する「大成建設ハウジング」
- 不動産分譲事業に集中して成長軌道に乗る「タクトホーム」
- 分譲事業に進出、事業領域を拡大し1兆円企業を目指す「タマホーム」
- グリーンファースト戦略により、環境配慮型住宅の需要を顕在化させる「積水ハウス」の動向
- 住生活の総合戦略で快進撃続く「檢家住宅」の事業戦略
- ストレージ事業をコアに収益基盤を確立する「エリアリンク」の事業戦略
- デベロッパー向けに特化した一貫生産体制で差別化を図る「エステーホーム」
- 展示場・紹介・移動展示場(建売)の3本柱により、30万人以上の都市圏を攻略する「東日本ハウス」の動向
- 6事業によるポートフォリオ経営で積極経営に舵を切る「トーセイ」
- 独自の事業モデルを構築して高収益をキープする「スター・マイカ」
- 不動産管理事業を柱に開発事業との連携で安定収益をキープする「アールエイジ」
- 戸建分譲のナンバーワン企業「一建設」の事業戦略
- 高回転率で高収益をキープする「飯田産業」の事業戦略
- 飯田系7社目の株式上場を果たした「アイディホーム」の事業戦略
- 自社展開とFC事業の両輪で安定成長続く「新昭和」の事業戦略
- 埼玉県北ナンバーワンビルダー「ファイブイズホーム」の事業戦略
- 独自のMASIDEAシステムにより成長と健全経営を両立する「益田建設」
- 限定エリアに経営資源を集中して安定成長続く「ポラスグループ」
- オンリーワンの家づくりで1,000億円企業を目指す「三栄建築設計」
- 環境配慮型商品の拡充や高機能・高付加価値品の開発、新規分野の開拓やグローバル化の推進により、成長を図る「アイカ工業」の動向

紙・パルプ関連

製紙メーカーの原材料調達

- 「集中」と「分散」、相反する要請どう応えるか
- 大王製紙・原材料部門～総チップ消費量が伸び悩むなか、国内材とチリの存在感高まる～
- 中越パルプ工業 原材料部門～サプライヤー集約とパルプ自製化などでコストダウンを推進～
- 北越紀州製紙 資源・原料本部～サプライヤー集約などで合併効果を追求～
- 三菱製紙 原材料部門～調達ボリューム縮小のなかでも環境に配慮した調達を優先～
- 日本製紙 原材料本部～紙生産量の縮小に合わせ、調達体制の再構築に臨む～
- 王子製紙 資源戦略本部～中国拠点向けに競争力のあるチップソースを開拓へ～

製紙メーカーの物流戦略

- 王子物流～直納比率アップや空き倉庫活用など、徹底した効率化を追求～

アジア市場で成長戦略を描く古紙商社の動向

- 安定調達体制の構築をテコに海外市場に活路求める～国内調達環境は悪化、リスクに目配りした成長戦略がカギ～
- トーチインターナショナル～中国貿易で台頭、有力古紙商社の一角に躍り出る～
- 国際紙パルプ商事 リサネット営業本部～安定調達に向けた独自手法を模索、自前玉の拡大を目指す～
- 日商岩井紙パルプ・古紙事業部門～調達競争激化、仕入先との共存共栄で活路を見出す～
- 西東京通商～同業者と協調関係を築きつつ、中国製紙メーカーからの調達要請に応える～
- 株式会社大久保～国内外の環境変化を見据え、難局打開に向けた効率経営を強化～
- 日本紙パルプ商事・古紙事業部門～逆風下でも規模を拡大、グローバル体制をテコにさらなる成長を目指す～
- 宮崎～守りを固めつつ攻めの経営姿勢を堅持、新規案件に意欲見せる～

地方発古紙商社の動向

- 北海道地区の古紙商社の動向～道内需要が多く、地域色豊かに独自市場を形成～
- 静岡地区の古紙商社の動向～紙・板紙の一大産地、域外からの購入が8割を超える～

震災関連特集

- 東日本大震災 製紙メーカーの被害も甚大～資材の調達困難でオフセット印刷業にも影響～
- 復興へ本格始動する三菱製紙～津波被害の八戸工場は5月後半より順次マシンの稼働開始～

紙製品、印刷

紙パルプ注目品種シリーズ

- 感熱紙～情報用紙苦戦の中、感熱紙に成長期待
- 一般上質紙～長期的漸減傾向、震災による影響も懸念～
- PPC用紙の市場動向～Part1:製紙メーカー編、Part2:サプライヤー編～

印刷産業の現状と展望

- ～Part1:印刷市場の現状 印刷需要は本格的な縮小へ、Part2: 今後は包括的な受注がトレンドへ～
- 販売促進媒体としての印刷物に関する意識調査～全国121社、印刷物有力エンドユーザーに対する利用動向調査～
- 軟包装印刷機市場の現状～グラビア印刷機メーカーの動向、富士機械工業、オリエント総業の2強独占～

注目カテゴリ別のオンデマンド印刷市場の分析

- オンデマンド出版の現状～依然品質・コストに課題、「1冊から出版できる」価値を取り戻せるか～
- データプリントサービスの市場分析～小口化・複雑化への対応、付加価値分野の開拓が今後の成長のカギ～

段ボール需要の動向

- 東北地区の段ボール需要の動向～震災を機に生産・物流活動が停滞、1～7月の需要は12.3%減～
- 四国地区の段ボール需要の動向～青果物のウェット高くかんきつ類などの作柄が需要を左右～
- 九州地区の段ボール需要の動向～青果物の裾野広く、需要は安定して推移～
- マイクロフルートの市場動向～モノの売れない時代にこそ、差別化商品としての価値が高まる～

- 紙製品業界～ノート分野のヒット商品で市場活性化も市場全体は頭打ち
- 紙カップ(コップ)市場の展望
- 液体カートン・パック市場の展望

媒体が多様化する中、新たなビジネスモデルの構築が求められる新聞業界の動向

- ～I. 製紙メーカー編、II. 新聞社編～

雑誌メディア凋落 出版市場の展望

- 雑誌メディア凋落深まる～構造的な不況に電子書籍の衝撃～
- 総合大手、営業赤字から最終損失脱出～生活者視点のコミュニケーション力が競争力の決め手～
- 出版社収益力ランキング～広告収入25～26%減、雑誌系出版社変動強まる～

化学、製紙用薬品、その他

- 農業用生分解性マルチフィルムの動向～2009年は1,390t、伸びは鈍化傾向も需要は堅調、今後数年も緩やかに成長～
- 導電性材料の市場～導電性接着剤、導電性塗料、表面処理材料(無電解メッキ、イオンプレーティング)、導電性ゴム～
- 生分解性バラ状緩衝材の動向～09年は減少に転じるも10年は再び増加の見込み、市場では生崩壊性が優勢～
- コーティング顔料・填料～総体的には頭打ち、コストダウン対応で明暗、炭カルリッチ継続、酸化チタンはコストダウンで厳しい環境～

バイオプラスチック市場の現状と展望

- 新規樹脂が相次ぎ登場、市場は新たな成長段階へ～シェアトップのネイチャーワークスは先行者利益の享受を目指す～
- デュボン、アルケマ～高機能用途を軸に日本市場を開拓、自動車分野などで実績～

青果物流通におけるレンタルコンテナの動向

- 流通量の本格拡大の前に、固体識別管理システムの構築を推進
- 個体識別管理システムの成否が、持続的な成長のカギを握る
- 三甲、全国農業協同組合連合会

物流市場実態シリーズ

- 特別積合せ輸送市場の実態2011

通販市場

- インターネットの拡大で1億総通販時代へ進む通販業界の動向

海外市場

- 躍進する中国自動車市場～中国景気刺激策効果の考察～

※2011年の掲載内容例です。

◆発刊要領

- ・資料体裁：B5版約80ページ
- ・発刊頻度：月2回発刊(年22回)
- ・販売価格：80,000円(税別)(1ヵ年)

◆お問い合わせ

株式会社矢野経済研究所 営業本部 カスタマーセンター  
〒164-8620 東京都中野区本町2-46-2中野坂上セントラルビル  
TEL: 03-5371-6901 FAX: 03-5371-6970 E-Mail: customer@yano.co.jp

見本誌ご希望の方は→<http://www.yano.co.jp/yanoreport/>にアクセスしてください。  
ご購入お申し込みはこちらです→<http://www.yano.co.jp/yanoreport/>